

ホットプラグ対応リダンダントファンオプション インストール手順

HP ProLiantサーバー用



概要

プライマリファンに障害が発生してもシステムへの適切な通気が維持されるように、サーバーにリダンダントファンを取り付けることができます。

標準の非リダンダント構成では、ファン2、3、4がサーバーを冷却します。

リダンダント構成では、ファン1がプライマリファンのバックアップとして追加されています。この構成では、ファンに障害が発生した場合でも、サーバーがリダンダントモードで動作し続けることができます。リダンダントファン構成には、次の要件があります。

- 1個のファンに障害が発生した場合、他の3個のファンによって通気されます。
- 2個のファンに障害が発生すると、サーバーはシャットダウンされます。

注: システムにすでに4個のファンが取り付けられている場合、このキットに含まれているファンはスペアとして保管してください。

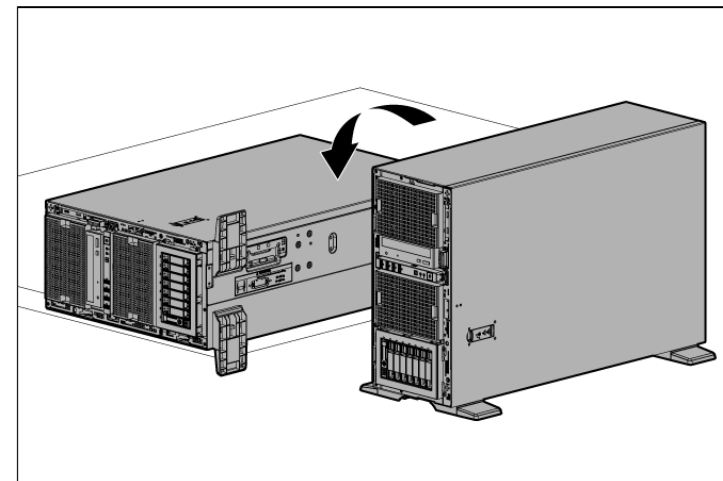
詳しくは、サーバーのユーザーガイドまたはドキュメンテーションCDを参照してください。

キットの内容

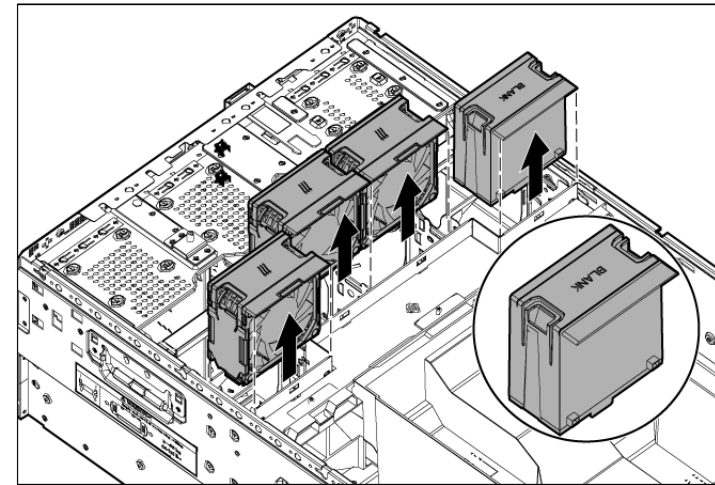
- ホットプラグ対応リダンダントファン
- ルーバー (4)
- PCIeエアバッフル (2)
- 本書

ホットプラグ対応リダンダントファンの取り付け

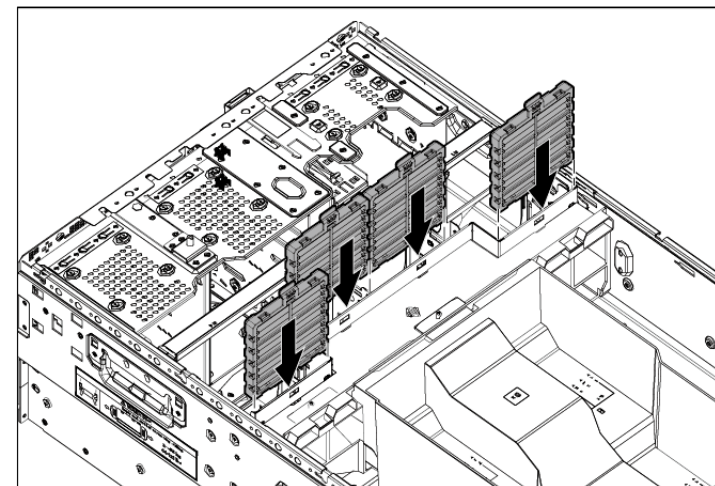
1. 電源ボタンを押します。
サーバーの電源が切断され、サーバーはスタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。この状態でも、サーバーには電源が供給されています。
2. すべての電源の取り外し：
 - a. 各電源コードを電源から抜き取ります。
 - b. 各電源コードをサーバーから抜き取ります。
3. サーバーがタワー型構成の場合は、次の手順を実行します。
 - a. サーバーを横向きに置きます。



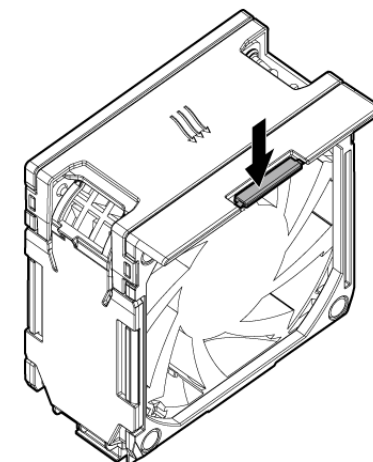
- b. タワーベゼルを開いて、取り外します。
 - c. アクセスパネルを取り外します。
4. サーバーがラック型構成の場合は、次の手順を実行します。
 - a. サーバーをラックから引き出して、平らで水平な作業台に置きます。
 - b. アクセスパネルを取り外します。
 5. すべてのファンとファンブラックを取り外します。



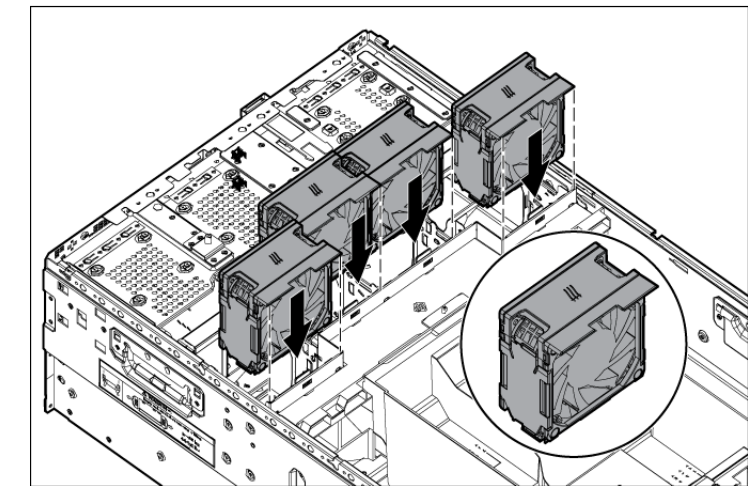
6. ファンルーバーを取り付けます。



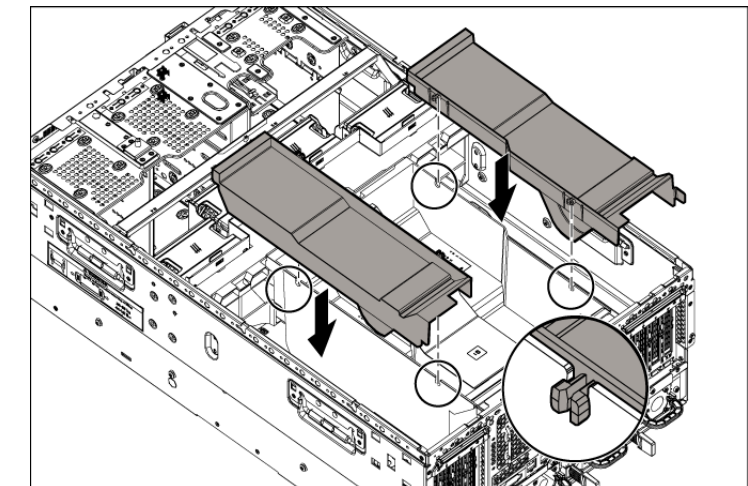
7. 各ファンからタブを取り外します。



8. カチッと音がして所定の位置に収まるようにファンを取り付けます。



9. PCIeエアバッフルを取り付けます。



10. サーバーがタワー型構成の場合は、次の手順を実行します。
 - a. アクセスパネルを取り付けます。
 - b. ベゼルを取り付けます。
 - c. サーバーを垂直の状態に戻します。
11. サーバーがラック型構成の場合は、次の手順を実行します。
 - a. アクセスパネルを取り付けます。
 - b. サーバーをラックに取り付けます。
12. 各電源コードをサーバーに接続します。
13. 各電源コードを電源に接続します。
14. 電源ボタンを押します。
15. サーバーはスタンバイモードを終了し、すべての電源がシステムに供給されます。システム電源LEDがオレンジ色から緑色に変わります。

以上で取り付けは完了です。

